



第124期

## 中間事業報告書

平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで



### 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	株主名簿管理人	大阪市中央区北浜二丁目4番6号
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。	株式会社だいこう証券ビジネス	株式会社だいこう証券ビジネス
基準日	定時株主総会の議決権3月31日	同事務取扱場所	株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
	期末配当 3月31日		電話 フリーコール 0120-255-100
	中間配当 9月30日	同取次所	株式会社だいこう証券ビジネス全国各支社
	※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日		
公告方法	電子公告により行います。 <a href="http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/">http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/</a> ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 なお、当社の貸借対照表ならびに損益計算書は、EDINET（証券取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。		



ISO9001 認証  
JQA-1050



ISO14001 認証  
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四条町12番8号

株式会社 ロブテックス



## 鳥取ロブスターツール株式会社 新工場・新管理棟 竣工式および地元・地域のみなさまを お招きした工場見学会（平成18年7月19日）

竣工式



竣工式



工場見学会



## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

さて、ここに第124期中間事業報告書をお届けいたしますので、ご高覧たまわりますようお願い申し上げます。



当中間期の当社グループは、創業120年にあたります2008年に『いい会社を目指して』を目標に、営業部門におきましては国内営業体制の見直しを実施すると共にファスナー分野を継続的に伸張させ、海外営業につきましても市場顧客別展開強化による売上拡大を目指す攻めの営業展開を図り、生産部門では鳥取ロブスターツール株式会社を「MADE IN JAPAN」として戦っていく工場とするための大幅な設備の拡充、技術開発部門では本社機能との一体化による効率化等による品質保証体制を中核としたコスト競争力・開発力の強化を図ってまいりました。また、経営戦略上の重要課題のひとつであります原材料の調達から商品のお客様へのお届けまでの効率化を目指した物流改革をプロジェクトとして推し進めてまいりました。

その結果、当中間期の連結売上高は29億7千5百万円（前年同期29億3千4百万円）と前年同期比1.4%の増加となりました。利益面では営業利益は同29.1%増の1億8千8百万円（同1億4千6百万円）、経常利益は同44.9%増の1億4千3百万円（同9千8百万円）となりましたが、前年同期に発生しておりました税効果部分の戻し入れ（1億3百万円）がなくなった影響等により、中間純利益では8千9百万円（同1億4千9百万円）と前年同期比40.3%の減少となりました。

事業別の概要は次のとおりです。

### <金属製品事業>

売上高におきましては公共投資の減少や価格競争の激化により切削工具では苦戦を強いられておりますが、モンキレンチをはじめとする作業工具やファスニングツールが堅調に推移いたしました結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比1.1%増の28億5千7百万円（前年同期28億2千7百万円）となり、営業利益は経営体質強化のため諸施策が奏功し始め、同19.2%増の1億3千7百万円（同1億1千5百万円）となりました。

### <レジャー事業（ゴルフ練習場）>

売上高につきましては入場者数が増加し、前年同期比10.1%増の1億1千7百万円（前年同期1億7百万円）となりました。利益面では増収効果等により営業利益は同66.2%増の5千1百万円（同3千万円）となりました。

期後半におきましても、当社グループは創業120年にあたります2008年に『いい会社を目指して』を目標に、鳥取ロブスターツール株式会社への設備投資を拡充し生産の効率化とコストダウンを図りますと共に、本社におきましては技術部門を統合した研究開発センターを新設し、有望商品開発のスピード化を強力に推し進めてまいります。

通期業績といたしましては、売上高で66億2千万円、経常利益で4億5千万円、当期純利益で2億4千万円を見込んでおります。

なお、期末の配当金につきましては、1株当たり10円を予定しております。

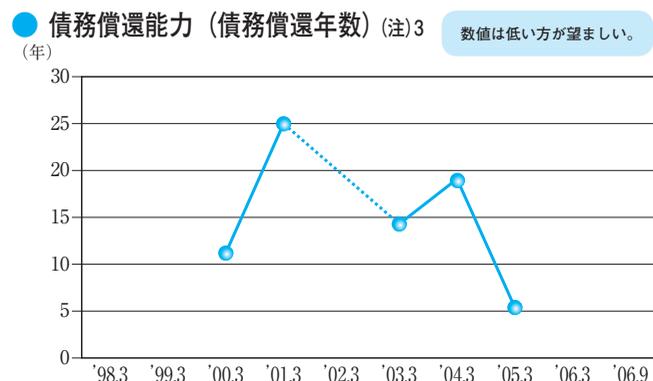
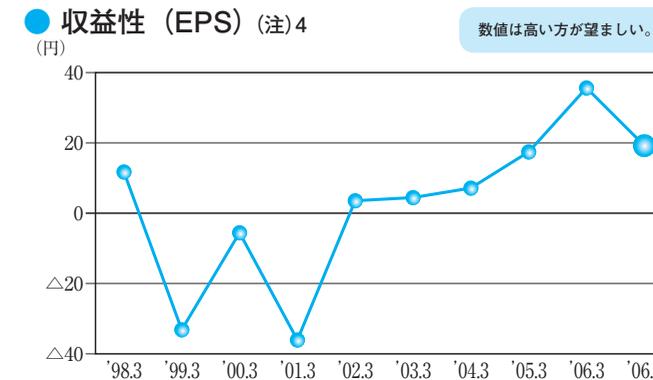
株主のみなさまには、変わらぬご支援、ご指導をたまわりますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長

木村士郎

# 重点経営指標



- (注) 1. '06年9月中間期につきましては、営業利益・当期純利益を年額に換算するため、同利益を2倍して算出しております。  
 2. '99年3月～'01年3月につきましては純損失を計上しておりますので、データの記載をしておりません。  
 '06年9月中間期につきましては、営業利益・当期純利益を年額に換算するため、同利益を2倍して算出しております。  
 3. '02年3月は、金融機関の休日による手形決済日ズレ等の影響により、異常値となっているため、指数を除外しております。  
 '06年3月は資金の流れの効率化と手形取引に伴う非効率な業務の排除を目的とした支払の現金化実施による仕入債務の減少等により、一時的に営業キャッシュ・フローが悪化し、マイナス値となっているため、表示しておりません。  
 4. '06年9月中間期は支払の現金化実施による仕入債務の減少や棚卸資産増加等により、営業キャッシュ・フローがマイナス値となっているため、表示しておりません。  
 '06年9月中間期につきましては当期純利益を年額に換算するため、同利益を2倍して算出しております。

指 標	算 定 方 法
ROA (総資産営業利益率)	営業利益 / 総資産
ROE (自己資本純利益率)	純利益 / 自己資本
経常利益率	経常利益 / 売上高
売上高増加率	(当期 - 前期売上高) / 前期売上高
自己資本比率	自己資本 / 総資本
債務償還年数	有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー
有利子負債倍率	有利子負債 / 純資産
棚卸資産回転期間	棚卸資産 / 月平均売上高
EPS (1株利益)	純利益 / 発行済株式数

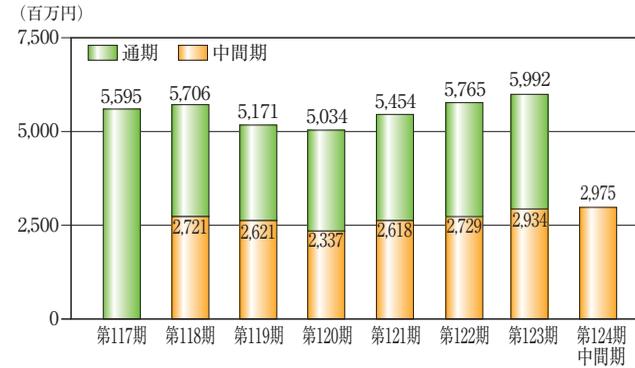
## 連結業績の推移

### ● 営業成績

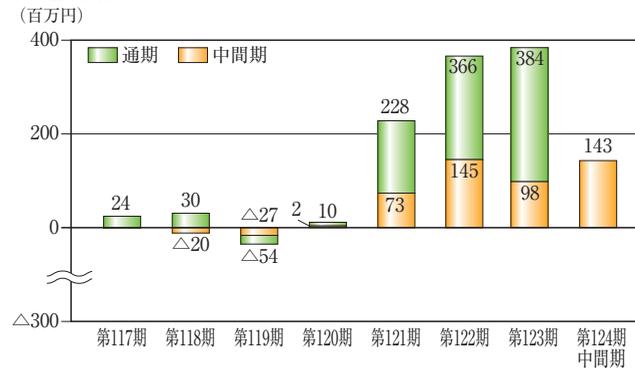
区分	第117期 (平成12年 3月期)	第118期 (平成13年 3月期)	第119期 (平成14年 3月期)	第120期 (平成15年 3月期)	第121期 (平成16年 3月期)	第122期 (平成17年 3月期)	第123期 (平成18年 3月期)	第124期 中間期 (平成18年 9月期)
売上高 (百万円)	5,595 (—)	5,706 (2,721)	5,171 (2,621)	5,034 (2,337)	5,454 (2,618)	5,765 (2,729)	5,992 (2,934)	(2,975)
経常損益 (百万円)	24 (—)	30 (△20)	△54 (△27)	10 (2)	228 (73)	366 (145)	384 (98)	(143)
当期純損益 (百万円)	△67 (—)	△420 (10)	38 (△15)	47 (△68)	73 (13)	192 (62)	353 (149)	(89)
1株当たり 当期純損益 (円)	△5.85 (—)	△36.35 (0.93)	3.31 (△1.38)	4.23 (△5.97)	6.90 (1.21)	17.26 (6.15)	35.47 (15.86)	(9.50)

(注) ( ) は中間期の数値であり、第118期中間期より連結財務諸表を作成しているため、それ以前については記載していません。

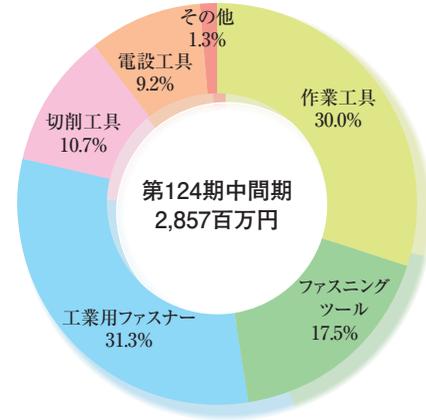
### ● 売上高



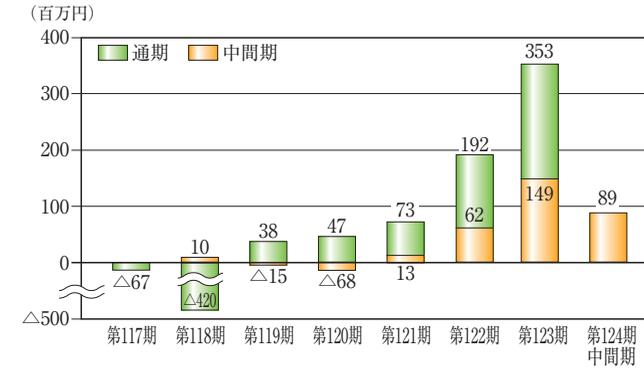
### ● 経常損益



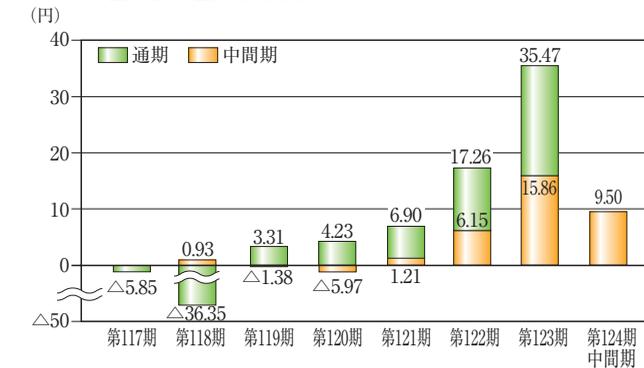
### ● 金属製品事業における品種別の売上高構成比



### ● 当期純損益



### ● 1株当たり当期純損益



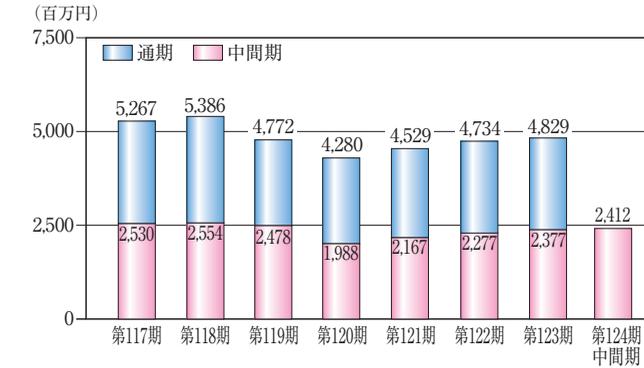
## 単独業績の推移

### ● 営業成績

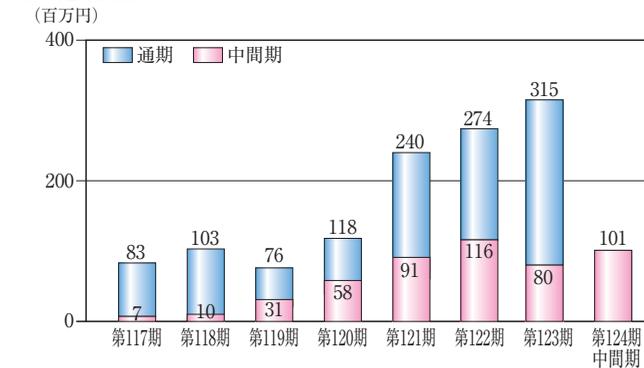
区分	第117期 (平成12年 3月期)	第118期 (平成13年 3月期)	第119期 (平成14年 3月期)	第120期 (平成15年 3月期)	第121期 (平成16年 3月期)	第122期 (平成17年 3月期)	第123期 (平成18年 3月期)	第124期 中間期 (平成18年 9月期)
売上高 (百万円)	5,267 (2,530)	5,386 (2,554)	4,772 (2,478)	4,280 (1,988)	4,529 (2,167)	4,734 (2,277)	4,829 (2,377)	(2,412)
経常損益 (百万円)	83 (7)	103 (10)	76 (31)	118 (58)	240 (91)	274 (116)	315 (80)	(101)
当期純損益 (百万円)	7 (△41)	△945 (△687)	129 (36)	114 (△39)	87 (30)	134 (42)	145 (42)	(54)
1株当たり 当期純損益 (円)	0.62 (△3.57)	△82.25 (△59.77)	11.29 (3.14)	10.17 (△3.44)	8.18 (2.77)	11.50 (4.14)	13.34 (4.54)	(5.76)

(注) ( ) は中間期の数値であります。

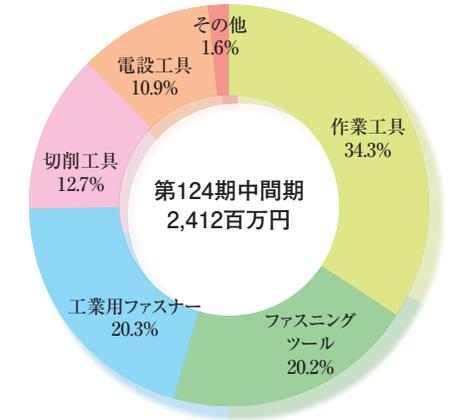
### ● 売上高



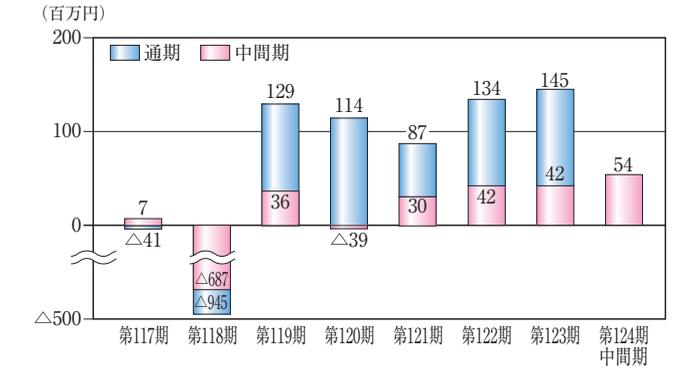
### ● 経常損益



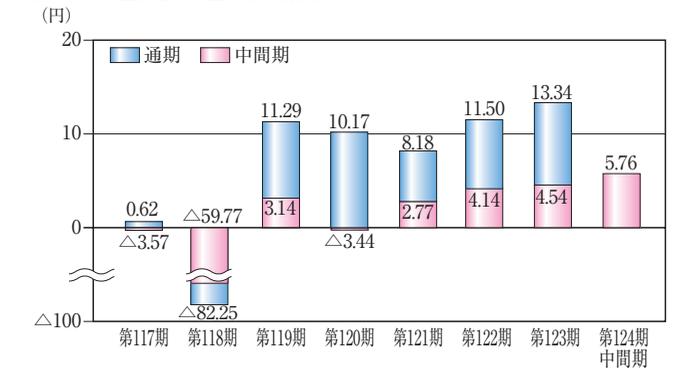
### ● 品種別の売上高構成比



### ● 当期純損益



### ● 1株当たり当期純損益



# 中間連結財務諸表

## ● 中間連結貸借対照表

平成18年9月30日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,781,111	流動負債	3,759,416
現金及び預金	630,788	支払手形及び買掛金	242,084
受取手形及び売掛金	965,286	短期借入金	2,791,187
たな卸資産	1,665,079	一年内償還社債	300,000
繰延税金資産	117,187	その他	426,144
その他	402,832	固定負債	1,052,645
貸倒引当金	△ 64	社債	500,000
固定資産	3,177,863	長期借入金	521,511
有形固定資産	2,869,361	退職給付引当金	12,689
建物及び構築物	1,662,780	その他	18,445
機械装置及び運搬具	80,044	負債の部合計	4,812,061
土地	1,011,110	(純資産の部)	
その他	115,425	株主資本	2,101,486
無形固定資産	8,920	資本金	960,000
投資その他の資産	299,582	資本剰余金	541,520
投資有価証券	114,036	利益剰余金	782,085
その他	200,627	自己株式	△ 182,119
貸倒引当金	△ 15,082	評価・換算差額等	40,483
繰延資産	10,610	その他有価証券評価差額金	40,483
社債発行費	10,610	少数株主持分	15,553
資産の部合計	6,969,584	純資産の部合計	2,157,523
		負債及び純資産合計	6,969,584

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

## ● 中間連結損益計算書

平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	2,975,733
売上原価	1,884,477
売上総利益	1,091,256
販売費及び一般管理費	902,568
営業利益	188,687
営業外収益	
金利スワップ評価益	811
その他	17,420
営業外費用	
支払利息	26,813
売上割引	29,621
その他	7,471
経常利益	143,013
特別損失	
固定資産除却損	2,067
役員退職慰労金	585
税金等調整前中間純利益	140,360
法人税、住民税及び事業税	31,000
法人税等調整額	19,758
少数株主利益	134
中間純利益	89,467

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

## ● 中間連結キャッシュ・フロー計算書

平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで

(単位：千円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 297,536
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 378,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	700,026
現金及び現金同等物の増加額	24,178
現金及び現金同等物の期首残高	606,609
現金及び現金同等物の中間期末残高	630,788

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

## ● 中間連結株主資本等変動計算書

平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで

(単位：千円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	960,000	491,045	806,013	△ 317,513	1,939,545	59,121	59,121	15,383	2,014,051
中間連結会計期間中の変動額									
剰余金の配当(注)2.			△ 93,394		△ 93,394				△ 93,394
役員賞与(注)2.			△ 20,000		△ 20,000				△ 20,000
中間純利益			89,467		89,467				89,467
自己株式の取得				△ 1,631	△ 1,631				△ 1,631
自己株式の処分		50,475		137,025	187,500				187,500
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額(純額)						△ 18,638	△ 18,638	169	△ 18,468
中間連結会計期間中の変動額合計	—	50,475	△ 23,927	135,393	161,941	△ 18,638	△ 18,638	169	143,474
平成18年9月30日残高	960,000	541,520	782,085	△ 182,119	2,101,486	40,483	40,483	15,553	2,157,523

(注) 1. 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

(注) 2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## ● 子会社

会 社 名	株式会社ロブテックスファスニングシステム	鳥取ロブスターツール株式会社	株式会社ロブエース
設 立	昭和63年7月2日	平成2年12月6日	平成3年8月8日
資 本 金	1,000万円	5,000万円	5,000万円
住 所	東京都中央区日本橋堀留町1-5-11 堀留Dビル7階	鳥取県西伯郡大山町高田1213番地1	大阪府八尾市上尾町6丁目1番地
事 業 内 容	ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業	金属製品製造業	ゴルフ練習場
代 表 者	代表取締役社長 木村士郎	代表取締役社長 木村士郎	代表取締役社長 平田正紘

# 中間単独財務諸表

平成18年9月30日現在

## ● 中間単独貸借対照表

平成18年9月30日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,165,956	流動負債	3,587,209
現金及び預金	558,713	買掛金	238,972
受取手形	20,207	短期借入金	2,791,187
売掛金	773,323	一年内償還社債	300,000
たな卸資産	1,070,329	その他	257,049
繰延税金資産	116,805	固定負債	1,039,276
その他	626,628	社債	500,000
貸倒引当金	△ 53	長期借入金	521,511
		その他	17,765
固定資産	3,650,589	負債の部合計	4,626,486
有形固定資産	2,772,682	(純資産の部)	
建物	1,213,302	株主資本	2,160,181
構築物	406,178	資本金	960,000
機械及び装置	75,535	資本剰余金	541,520
土地	1,008,230	資本準備金	491,045
その他	69,435	資本剰余金	50,475
無形固定資産	6,888	利益剰余金	840,780
投資その他の資産	871,017	利益準備金	176,019
長期貸付金	914,920	その他利益剰余金	664,760
その他	358,905	別途積立金	475,000
貸倒引当金	△ 402,808	繰越利益剰余金	189,760
繰延資産	10,610	自己株式	△ 182,119
社債発行費	10,610	評価・換算差額等	40,488
		その他有価証券評価差額金	40,488
資産の部合計	6,827,155	純資産の部合計	2,200,669
		負債及び純資産の部合計	6,827,155

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

## ● 中間単独損益計算書

平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
売上高	2,412,882	営業外収益	
売上原価	1,547,539	受取利息	7,524
売上総利益	865,342	受取家賃	13,208
販売費及び一般管理費	730,547	金利スワップ評価益	811
営業利益	134,794	その他の	7,760
営業外費用		営業外費用	
受取利息	7,524	支払利息	26,813
受取家賃	13,208	売上割引	29,898
金利スワップ評価益	811	その他	6,052
その他の	7,760	経常利益	101,335
営業外費用		特別損失	
支払利息	26,813	固定資産除却損	2,067
売上割引	29,898	その他	585
その他	6,052	税引前中間純利益	98,682
経常利益	101,335	法人税、住民税及び事業税	23,000
特別損失		法人税等調整額	21,454
固定資産除却損	2,067	中間純利益	54,228
その他	585		
税引前中間純利益	98,682		
法人税、住民税及び事業税	23,000		
法人税等調整額	21,454		
中間純利益	54,228		

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

## ● 中間単独株主資本等変動計算書

平成18年4月1日から  
平成18年9月30日まで

(単位：千円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	960,000	491,045	899,946	△ 317,513	2,033,479	58,920	58,920	2,092,399
中間会計期間中の変動額								
剰余金の配当(注)			△ 93,394		△ 93,394			△ 93,394
役員賞与(注)			△ 20,000		△ 20,000			△ 20,000
中間純利益			54,228		54,228			54,228
自己株式の取得				△ 1,631	△ 1,631			△ 1,631
自己株式の処分		50,475		137,025	187,500			187,500
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の 変動額(純額)						△ 18,432	△ 18,432	△ 18,432
中間会計期間中の変動額合計		50,475	△ 59,166	135,393	126,702	△ 18,432	△ 18,432	108,270
平成18年9月30日残高	960,000	541,520	840,780	△ 182,119	2,160,181	40,488	40,488	2,200,669

(注)1.記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

(注)2.平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

# 会社の概要

設 立 大正12年8月12日  
資 本 金 960,000,000円  
発行済株式総数 10,500,000株  
本店所在地 東大阪市四条町12番8号  
従業員数 120名  
製造販売品目 作業工具  
ファスニングツール  
電設工具  
切削工具  
工業用ファスナー

## 事業所

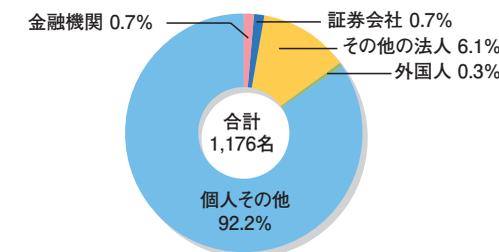
本 社／東大阪市四条町12番8号 (〒579-8053)  
☎0729-80-1110(代)  
本 社 工 場／東大阪市四条町12番8号 (〒579-8053)  
☎0729-81-3661(代)  
大阪営業所／東大阪市四条町12番8号 (〒579-8053)  
☎0729-80-1111(代)  
東京営業所／東京都板橋区高島平2丁目6番4号 (〒175-0082)  
☎03-3550-3671(代)  
名古屋営業所／名古屋市北区八竜町1丁目40番地 (〒462-0805)  
☎052-915-0431(代)  
福岡営業所／福岡市博多区山王1丁目7番9号 (〒812-0015)  
☎092-431-0395(代)  
物流センター／東大阪市四条町7番9号 (〒579-8053)  
☎0729-81-3664(代)

## 営業事務所

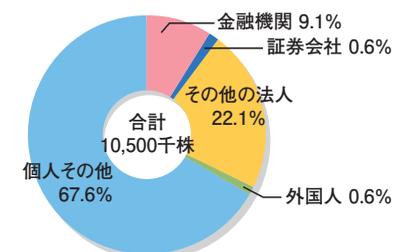
札幌事務所／仙台事務所／盛岡事務所／伊勢崎事務所  
横浜事務所／金沢事務所／高松事務所／広島事務所

## ● 株式の状況

発行可能株式総数 45,000千株  
発行済株式総数 10,500千株  
株主総数 1,176名  
所有者別



## 所有数別



## ● 役員

取締役会長 (代表取締役)	地 引 啓
取締役社長 (代表取締役)	木 村 士 郎
取締役	米 川 修 平
取締役	木 村 誠 治
取締役	林 邦 男
取締役	行 俊 直 彦
監査役(常勤)	森 岡 宏 亘
監査役	稲 垣 貞 男
監査役	大 森 利 治